



珠玉の一言

継続は力なり

JAみやざき飯野支店に勤めている永山さん。この会社に入社して3年目になるそう。永山さんは高校卒業後保育士の道に進むことを考えていたが、地域に残って仕事をしたいと思い、JAみやざきに入社することを決めた。この仕事のやりがいには、お客さんから「ありがとう」という言葉をもらうことだそう。

この仕事をするうえで気をつけていることは、情報の打ち間違いをしないこと、教えられたことはその場でしっかり覚えることだそう。お金に携わる業務のため、打ち間

違いやミスが許されない。そのため、ダブルチェックは欠かせないそう。

仕事で大変なことは、年配の方の方言が時々わからないことだ。高校卒業後、そのまま入社したので、年配の方と交流する機会があまりなく、方言を理解するのが難しかった。そんなときは、職場の人たちが優しくサポートしてくれた。この経験から、「継続は力なり」という言葉を胸に、お客さんに安心して帰ってもらえるよう、笑顔を絶やさず、相槌を打って接客することを心がけている。

珠玉の一言

お客様の笑顔のために

高鍋信用金庫に勤めているえびの支店長 郡元健二郎さん、小林支店長 田邊宗隆さん、人事部 安藤萌さんに話を聞きました。

この仕事では、一般的に窓口での普通預金や定期預金の預入や払出、振込業務等を行う。また、ATMを利用して入出金や振込も可能となっている。

えびの支店や小林支店では1日100人前後のお客様が来店するそう。お客様対応する中での関わりや思い出は印象深く残っているという。

この職業についたきっかけは、地域の発展のため、地元で働きたいという気持ちか

らこの職業についたとおっしゃっていた。また、仕事のやりがいは、法人や個人の融資相談や資産形成など金融面でお手伝いをする中で「ありがとう」という言葉をいただくことだそう。

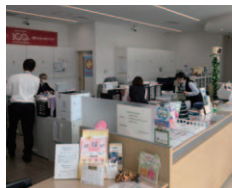
「お客様の笑顔のために」のスローガンのもと、お客様が安心して利用しやすい銀行にするために、職員一同が笑顔で日々の職務に力を入れている。

また、個人情報の取り扱いには細心の注意を払っていると聞き、私達も将来銀行を利用する際は、他人に自分の口座を教えないようにし、自分で責任を持って管理していきたいと思った。

会社概要

宮崎県随一の規模を誇る信用金庫。略称は「たかしん」。県央から県北まで幅広い地域に店舗を持っていたが、2005年10月に西諸信用金庫と合併し、店舗網は県西にも広がっています。

代表者／理事長 近藤 真司
設立／1922年4月
出資金／21億100万円
本店所在地／高鍋町大字高鍋町673
従業員／271名
HP／<https://www.takanabe-shinkin.jp>



TEL.0984-35-1011

会社概要

農業の生産基盤を支え、安全・安心な農畜産物を提供するため生産組織の育成、新規就農支援等を通じた農業担い手づくりと支援をはじめ、農業・生活・信用・共済事業における総合的な事業活動を行っています。また、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

代表者／えびの市地区本部長 小吹 敏博
設立／令和6年4月1日
資本金／247億6,344万円
所在地／えびの市大字大明司1061-1
従業員／197名
Mail／ja-ebinoshi@ebino.mz-ja.or.jp
HP／<https://miyazaki.mz-ja.or.jp/pages/170/>



TEL.0984-33-3100 FAX.0984-33-5752

